

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市民会館いわつき
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市岩槻区太田3丁目1番1号</p> <p>②施設の設置目的 市民の文化活動の向上と福祉の増進を図る</p> <p>③施設の概要 芸術・文化活動の拠点として、会議・講演・講習会をはじめ、結婚式・披露宴等に幅広く利用できる ●ホール(622席) ●集会室(9室) ●結婚式場関係施設(式場・控室・写真室・着付室)</p>
(3)指定管理者	公益財団法人さいたま市文化振興事業団
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和元年度113,719千円、令和2年度109,771千円、令和3年度108,676千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務の状況(利用状況含む) ※コロナウイルス感染拡大防止のため、利用人数の制限及び利用中止時の全額還付・変更の拡大受付を実施した期間あり</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 38,647人(前年度 21,940人) ・利用率 30%(前年度 20%) ・稼働率 17%(前年度 11%)</p> <p>◇業務実施状況 ・施設の利用許可、利用料金の収受・還付 ・施設、附属設備の維持管理 ・文化芸術事業の実施</p> <p>②維持管理業務の状況 ・施設管理業務(清掃)毎日、(設備・舞台管理等)(仕様書どおり) ・一般廃棄物収集運搬処理業務 週2回 ・産業廃棄物収集運搬処理業務 適宜 ・機械警備業務 毎日 ・自家用電気工作物保安管理業務 年12回 ・空調機保守点検業務 年6回 ・消防設備保守点検業務 年2回 ・エレベーター保守点検業務 年12回 ・自動ドア設備保守点検業務 年3回 ・ホール舞台機構設備保守点検業務 年2回 ・ホール舞台音響設備保守点検業務 年1回 ・ホール舞台照明設備保守点検業務 年1回 ・車椅子用段差解消リフト保守点検 年2回 ・植栽管理業務 年1回 ・建築設備定期検査業務 年1回 ・防火設備定期点検業務 年1回 ・自家用発電設備運転性能に係る疑似負荷運転業務 年1回</p>

	<p>③その他の業務 「いわつき特選寄席—一緒に笑おう2021—」「SaCLaアーツコンサート和楽器カルテットサイタマティック—城下町・岩槻公演—」など、主催9事業、共催1事業の計10事業を実施。 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため主催2事業、共催2事業の計4事業が中止。)</p>																								
(6)収支状況	<p>①収入</p> <table><tr><td>・指定管理料</td><td>108,676千円</td><td>(前年度 109,771千円)</td></tr><tr><td>・利用料金収入</td><td>7,576千円</td><td>(前年度 2,702千円)</td></tr><tr><td>・文化事業収入</td><td>4,516千円</td><td>(前年度 899千円)</td></tr><tr><td>・その他収入</td><td>34千円</td><td>(前年度 32千円)</td></tr></table> <p>②支出</p> <table><tr><td>・人件費</td><td>46,286千円</td><td>(前年度 47,664千円)</td></tr><tr><td>・事務費</td><td>1,084千円</td><td>(前年度 768千円)</td></tr><tr><td>・施設管理費</td><td>60,965千円</td><td>(前年度 58,691千円)</td></tr><tr><td>・文化事業費</td><td>6,442千円</td><td>(前年度 6,282千円)</td></tr></table> <p>【自主事業】</p> <p>①収入 9千円</p>	・指定管理料	108,676千円	(前年度 109,771千円)	・利用料金収入	7,576千円	(前年度 2,702千円)	・文化事業収入	4,516千円	(前年度 899千円)	・その他収入	34千円	(前年度 32千円)	・人件費	46,286千円	(前年度 47,664千円)	・事務費	1,084千円	(前年度 768千円)	・施設管理費	60,965千円	(前年度 58,691千円)	・文化事業費	6,442千円	(前年度 6,282千円)
・指定管理料	108,676千円	(前年度 109,771千円)																							
・利用料金収入	7,576千円	(前年度 2,702千円)																							
・文化事業収入	4,516千円	(前年度 899千円)																							
・その他収入	34千円	(前年度 32千円)																							
・人件費	46,286千円	(前年度 47,664千円)																							
・事務費	1,084千円	(前年度 768千円)																							
・施設管理費	60,965千円	(前年度 58,691千円)																							
・文化事業費	6,442千円	(前年度 6,282千円)																							
(7)利用者アンケート等による 市民からの意見・要望等への対応	<p>・市民からの意見・要望を受けて、受付上部へ照明を設置した。 ・台車の増設をした。 ・ホール座席の子ども用クッションを増設した。</p>																								
(8)その他																									

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
管理運営体制、緊急時の対応	<p>・「危機管理ガイド・マニュアル」に基づき、危機管理体制の強化に努めた。 ・防火管理者の資格者を配置。 ・Skypeや緊急連絡網を活用し速やかな連絡・対応に努めた。 ・「個人情報保護規程」及び「個人情報保護方針」に基づき、個人情報保護の遵守に努めた。 ・管理業務が適切に行えているかどうかを客観的に把握するため「利用者アンケート調査」を実施した。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として館内環境の整備や利用者への周知等を徹底した。また、さいたま市の指示に基づき、利用人数の制限及び利用中止時の全額還付・変更の拡大受付を実施した。</p>
広報・利用促進計画	<p>・事業団情報誌「SaCLa」を配布し、より多くの市民の方に周知できるように努めた。 ・事業団ホームページの効果的利用、メールマガジンの配信により広報宣伝の充実に努めた。 ・地域の新聞を媒体として広報活動を行い、市民の方に周知できるように努めた。 ・自治会や文化団体等に、文化事業のポスター及びチラシの配布・掲出依頼を積極的に行った。</p>

利用支援計画(サービスの向上)	<ul style="list-style-type: none"> ・「アドバンスBOX」(ご意見箱)を活用し、利用者の要望を施設運営に反映させるように努めた。 ・「職員研修要項」に基づき、多種多様の研修を実施し職員の資質向上を図った。 ・市民開放端末(予約システム)の操作の助言や補助を積極的に行った。 ・老眼鏡、傘の無料貸出、筆談ボードの設置、施設案内表示のピクトグラム表記及び多言語化、台車の増設を施した。 ・職員が車椅子体験会を行い、車椅子利用者の立場に立ったより良い対応に努めた。 ・Wi-Fiエリアの拡大を行った。
文化事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術分野で活躍するアーティストを支援するために「SaCLaアーツ」に登録する演奏家を起用した「SaCLaアーツコンサート・夏 -和太鼓・批靨鼓公演2021-」や世代別ニーズを反映させた「親子のためのクラシックコンサート音楽の絵本」、地域の市民芸術活動の支援として共催事業「岩槻JazzDay2021」を開催した。また、検温・消毒等の新型コロナウイルス対策を徹底し来場者への安心・安全な公演に努めた。

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

「市民の平等利用」……………	さいたま市文化会館条例・施行規則、その他関係法令を遵守し、平等かつ公平な利用に努めた。
「市民サービスの向上」………	アドバンスBOX(ご意見箱)などによる意向調査を行い利用者等の意見や要望を取り入れ、サービス向上に努めた。
「利用促進」……………	事業団情報誌「SaCLa」、利用案内パンフレットを作成し、関係機関等に配布し利用促進に努めた。
「経費の削減」……………	省エネ対策を実施。また軽微な故障は外注せず、施設内で対応したことで経費の削減に努めた。
「適正な管理運営の確保」…	安全性を損なう故障や緊急性が必要なものには迅速に修繕対応した。また法定点検の実施など適正な管理運営の確保に努めた。

(2) さいたま市の評価(評価担当課:スポーツ文化局文化部文化振興課)

総合評価 (B) ※A~D

1 項目別の評価

(1) 「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」に対する評価

- ・利用者からの要望を受け備品類を整備するなど、サービスの向上に努めていた。
- ・地域の広報媒体を活用し、事業や施設の周知を図り、利用促進に努めていた。

(2) 「経費の削減」に対する評価

- ・軽微な修繕は職員が実施するなど、計画的かつ効率的な執行を図り、経費の節減に努めていた。

(3) 「適正な管理運営の確保」に対する評価

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な消毒を行うなど適切な対応を行っていた。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、利用者の目線に立ってニーズの把握を行い、利用者満足度の向上を図るとともに、安心・安全な施設の維持管理に努めること。
施設老朽化により、不具合箇所が多くなっており、修繕について、適宜、適切に実施すること。